



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2017年(平成29年)12月25日号 No.1747

目次

- 2017年のロシア経済主要ニュース 1
- 『ロシアNIS調査月報』2018年1月号のご紹介 6
- トピックス 7
 - セコマが3年ぶりにロシア輸出を再開／7
 - プーチン大統領、無所属での出馬を表明／7
 - 北海道総合商事とYARバンクが業務提携／7
 - 露ウリュカエフ前経済発展大臣に禁固8年／7
 - 露進出口系企業、営業損益最高を更新／7
 - 三菱、パジェロスポーツのロシア生産再開／8
 - ガスプロム、2018年の事業投資41%拡大／8
 - 柿「富有」のロシア向け輸出が本格化／8
 - 世耕経産大臣がウラジオストクを訪問／8

2017年のロシア経済主要ニュース

はじめに

2017年最後の速報は、先日ヴェードモスチ紙が発表した2017年のロシア経済主要ニュースを紹介し、今年1年間のロシア経済を総括・回顧してみたい。同紙のサイトでは、月別主要ニュースの一覧(<https://www.vedomosti.ru/results2017>)、動画も交えた主要ニュースの紹介がなされており、ロシアの1年間の国情を回顧する上で有益である。以下では、本誌読者の関心が最も高いと思われる経済のニュースを中心に、国際関係、政治、社会、スポーツ、文化に関するニュースも交え、その内容をご紹介したい。これらは必ずしもビジネスのお役には立たないかもしれないが、ロシアの世情を知るためのご参考としていただければ幸いである。

